



## 心房細動を有する肥大型心筋症における左心耳内血栓合併率に関する検討

2020年9月1日から2023年9月30日までの間に、日本医科大学付属病院で経食道心エコー図検査と経胸壁心エコー図検査の両方を受けた患者さんの中で、心房細動を合併していた患者さん

### 研究協力をお願い

当科では「心房細動を有する肥大型心筋症における左心耳内血栓合併率に関する検討」という研究を倫理委員会の承認並びに院長の許可のもと、倫理指針及び法令を遵守して行います。この研究は、2020年9月1日から2023年9月30日までの間に日本医科大学付属病院で経食道心エコー図検査と経胸壁心エコー図検査の両方を受けた患者さんの中で心房細動を合併していた患者さんを対象に、左心耳内血栓（心臓の中の血栓）が認められる頻度に肥大型心筋症と肥大型心筋症以外で差があるかを調査する研究で、研究目的や研究方法は以下の通りです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施いたします。皆様方におかれましては研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

### (1) 研究の概要について

研究課題名：心房細動を有する肥大型心筋症における左心耳内血栓合併率に関する検討

研究期間：研究実施許可日～2026年12月31日

研究責任者：日本医科大学付属病院 循環器内科 講師 時田 祐吉

### (2) 研究の意義、目的について

肥大型心筋症の患者さんは高率に心房細動という不整脈を合併することが知られており、肥大型心筋症と心房細動をもつ患者さんは脳梗塞などの血栓塞栓症を起こしやすいとされています。本研究の目的は、心房細動を有する肥大型心筋症の患者さんにおける左心耳内血栓合併率を明らかにし、肥大型心筋症以外の心房細動を有する患者さんの左心耳内血栓合併率と比較することです。本研究の結果心房細動を有する肥大型心筋症の左心耳内血栓合併率が、肥大型心筋症以外の心房細動の患者さんと比較して高いことが明らかとなった場合、脳梗塞予防のための抗凝固療法（血をさらさらにする薬）をより強化するなどの対策が必要であると考えられ、より適切な治療につながると考えられます。

### (3) 研究の方法について（研究に用いる試料・情報の種類）

2020年9月1日から2023年9月30日までに日本医科大学付属病院にて、経食道心エコー図検査および経胸壁心エコー図検査の両方を受けていた患者さんのうち、心房細動を合併していた患者さんの特徴、心エコー図検査所見、血液検査所見を後ろ向きに（過去に行われた診療上のデータを個人を特定できない形で収集して）解析します。患者さんを肥大型心筋症の患者さんと肥大型心筋症以外の患者さんに分け、これらのデータに差があるかを検証します。

この研究は患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、過去の病気、内服薬、心エコー図検査所見、血液検査所見

### (4) 個人情報保護について

研究にあたっては、個人を直接特定できる情報は使用いたしません。また、研究発表時にも個人情報は使用いたしません。その他、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省・経済産業省）」および「共同倫理指針ガイドライン」に則り、個人情報の保護に努めます。

### (5) 研究成果の公表について

この研究成果は学会発表、学術雑誌などで公表いたします。

### (6) 問い合わせ等の連絡先

日本医科大学付属病院 循環器内科 講師 時田 祐吉

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：27518

メールアドレス：yukichi@nms.ac.jp